

あつま

# 生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話27-2495

主な記事

- ・健康ふれあいマラソン大会を開催
- ・厚真町120年ジョイントコンサートのお知らせ
- ・「情報メディアの利用」に関するアンケート結果について
- ・コミュニティ・スクールだより
- ・就学時健診のご案内
- ・図書室だより
- ・放課後子ども教室活動紹介

## 天高く皆駆ける秋

10月10日(体育の日)、スポーツセンター周辺を会場に「第17回健康ふれあいマラソン大会」が開催され、約220人が参加しました。当日は秋晴れとなり、参加者は家族や友人とマラソンやウォーキングを楽しんでいました。各部門の1位の記録は次のとおりです。

◆小学生の部(3km)

- 【1年生男子】土居 友祐 16分58秒
- 【1年生女子】木村 遙 26分39秒
- 【2年生男子】沼田 奏和 16分38秒
- 【2年生女子】濱島 美月 18分15秒
- 【3年生男子】真野 薫 15分19秒
- 【3年生女性】久保 花菜 17分59秒
- 【4年生男子】濱島 悠希 12分52秒<sup>◎</sup>
- 【4年生女子】寒河江瑞希 15分17秒
- 【5年生男子】佐藤 遙斗 12分32秒
- 【5年生女子】張石 夏帆 13分09秒<sup>◎</sup>
- 【6年生男子】大山 樹 12分41秒
- 【6年生女子】森本 真由 13分55秒



↑位置について!よーい!!



↑ウォーキング部門も出発

◆中学生の部

- 【男子】(5km) 滝 壮一郎 19分21秒
- 【女子】(3km) 赤間 朱樹 13分05秒



↑いざ、ゴール目指して

◆一般の部

- 【男子】(5km) 佐藤 力 17分56秒
- 【女子】(3km) 大西美和江 15分31秒



↓祝!上位入賞!

※<sup>◎</sup>は大会新記録です。

## 厚真町120年 Joint Concert

と き 平成28年11月5日 土曜日  
開場 午後1時  
開演 午後1時30分

ところ 厚真中央小学校 体育館  
出演団体  
・室蘭市立翔陽中学校ジャズバンド部  
・駒澤大学付属苫小牧高等学校吹奏楽局

入場料 無料  
(上靴と靴袋の持参をお願いします。)

お問合せ 厚真町教育委員会社会教育グループ  
(☎27-2495)

道内外での好演で知られる2バンドが厚真町120年のお祝いに駆けつけて下さいます。

**皆さまのご来場をお待ちしております!**

厚真町児童生徒「学習・生活・運動習慣」向上運動展開中！

## 数字に見る厚真の子どもたちの生活

児童生徒の「学習・生活・運動習慣」向上運動の取組の一つとして、子どもたちの望ましい生活習慣の定着を図るため、昨年に引き続き、1学期に1週間の期限で「生活リズムチェックシート」を活用した「生活リズム定着」の取組を行いました。

以下、子どもたちの生活の実態をお知らせするとともに、土曜日や日曜日も含めて、ご家庭で子どもたちの望ましい生活習慣の定着にご協力をお願いします。

項目	向上運動の目標（目安）	観 点	比 較	小学生120人の平均 （小4～小6）	比 較	中学生99人の平均 （中1～中3）
睡眠時間	小学4～6年生 9時間 中学生 8時間	平日の睡眠時間の平均	↑	8時間51分 （昨年比 + 4分）	↑	7時間41分 （昨年比+9分）
朝ご飯	100%	朝ご飯の摂取率	↑	99% （昨年比+1%）	↑	96% （昨年比+1%）
家庭学習	学年の目安の時間	平日の家庭学習の時間	↓	53分 （昨年比-6分）	↓	1時間18分 （昨年比-6分）
読 書	10分以上	平日に家庭で読書をする時間	↓	17分 （昨年比-1分）	↓	9分 （昨年比-3分）
運 動	運動や手伝いを合わせて、1時間以上	家庭での運動時間 （学校での体育や部活も含めて）	↑	1時間13分 （昨年比+10分）	↓	1時間11分 （昨年比-3分）
手伝い		平日の手伝いの時間	↓	13分 （昨年比-4分）	↓	10分 （昨年比-7分）
メディア	すべてのメディアを含めて 1日2時間以内	平日にテレビ・ゲームを利用する時間	↓	1時間19分 （昨年比+7分）	↑	1時間03分 （昨年比-7分）
		平日にケータイ・スマホを利用する時間			↓	利用者の平均 54分 （昨年比+4分）

（対象：町内の小学校4年生から中学校3年生までの計219人）

- ・子どもたちが帰宅後、家庭で自由に使える時間は限られています。
- ・テレビやゲーム、パソコン・スマホの時間が増えると、睡眠時間や家庭学習の時間、家族との会話などが犠牲になってきます。ノーゲームデーを続け、生活習慣を見直しましょう。
- ・土曜日や日曜日に寝過ぎる場合や、平日と同じように起きられない場合は、寝不足状態が続いている可能性があります。
- ・無駄にしている時間を減らすことが大切です。
- ・土日も規則正しい生活を心がけさせ、望ましい生活リズムを身につけさせましょう。

# 始めよう！コミュニティ・スクール～地域とともにある学校を目指して

NO. 2

## CS 豆知識

### 【先進地視察 浦幌町教育委員会】

厚真町学校運営協議会設立準備委員会では、コミュニティ・スクール（以下CS）先進地視察のため十勝管内の浦幌町教育委員会を訪問してきました。

浦幌町では、小中一貫教育を導入し、9年間を見通して連続性と継続性を持ったカリキュラムの編成や乗り入れ授業などが行われています。CSも小中合わせた学園構想を取り入れ、浦幌と上浦幌の2つの学園で運営しています。家庭、学校、地域の人など子供たちの教育に関わる人たちが共通した目的を持って、協働して教育活動に取り組んでいます。



### 【小中一貫教育とコミュニティ・スクール】

浦幌町でも実施されている、小中一貫教育は、義務教育の系統性・連続性に配慮した教育、例えば小学校段階からの外国語の学習や、科学技術進展の中での理数教育の充実、発達の早期化や『中1ギャップ』への対応などの背景から、導入が促進されています。また、学校、家庭、地域が一体となって子供たちを育てる「地域とともにある学校」の考え方から、CSが基盤となった教育活動が進められています。

厚真町でも、小・中学校の接続を見据えた連携活動が行われていますが、家庭や地域の理解と協力を得ながら、9年間を見通した学習指導、生徒指導、生活習慣の確立につなげていきたいと考えています。

## 9月定例教育委員会

9月29日に開催された定例教育委員会の主な会議内容についてお知らせします。

### ◆報告事項

平成28年度学校水泳プール利用実績、厚真町英語教育研究大会、児童生徒演劇鑑賞会など(8件)

### ◆議案

議案第1号 厚真町教育委員会委員長の選挙について

議案第2号 厚真町教育委員会委員長職務代理の指定について

### ◆同意

同意第1号 厚真町教育委員会表彰について

### ◆協議事項

平成28年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について

### ◆その他

平成28年度全国学力・学習状況調査結果について、平成28年度教育委員会表彰式、平成28年度教育委員学校訪問について(予定)、平成28年度教育委員と小中学校 PTA 役員保護者との懇談会について(予定)

### ★問合せ

教育委員会 学校教育グループ Tel.27-2494

## 新入学児童健康診断のお知らせ

平成29年度に小学校へ入学する町内の児童を対象に健康診断を実施いたしますので、必ず受診するようにお願いします。

対象となる児童にはすでに案内を送付していますが、まだ案内が届いていない場合や、当日受診できないお子さんがいる場合は、教育委員会へご連絡ください。

### ◆厚真中央小学校への入学予定者

実施日 11月9日【水】

12時50分～13時00分受付

会場 厚真中央小学校

### ◆上厚真小学校への入学予定者

実施日 11月7日【月】

13時00分～13時10分受付

会場 上厚真小学校

### ◆受診項目

身長、体重、内科、歯科、視力、聴力、知能検査

### ◆対象

平成22年4月2日から平成23年4月1日に生まれたお子さん

### ◆問合せ

教育委員会学校教育グループ

☎27-2494



### 【お知らせ】

知能検査の時間中に、新入学児童の保護者を対象とした子育てに関するセミナーを開催します。ぜひご聴講ください。(社会教育グループ)

# 図書室だより

青少年センター図書室

TEL 27-2495 (平日)

今年は体験型!

## 11月3日は図書フェスティバル

11月3日文化の日は厚真町文化祭です。図書室も毎年恒例の「図書フェスティバル」を開催します。みなさんおまちかねの「縁日」はもちろん、今年は参加型のワークショップ「絵本づくり体験」を行います。スタンプを3つ以上集めると、外れなしのくじが引けるチャンス! みなさんで遊びにきてくださいね!

### ワークショップ: 絵本をつくってみよう!

会場: 青少年センター2階

時間: 10:00~12:00 (時間内自由参加)

内容: 札幌大谷大学講師、「北海道ブックシェアリング」代表の荒井宏明さんを講師に自分だけの絵本づくりに挑戦!

### お楽しみ縁日

会場: 総合福祉センター2階

時間: 9:30~13:00 (時間内自由参加)

内容: コマやけん玉などの懐かしの遊び、射的・型抜き・輪投げ(年齢制限あり)に挑戦!!

## スタンプラリーの参加申込受付 9:30~10:30

場所: 総合福祉センター2階 縁日会場 青少年センターでは配布しません。

- ・ワークショップ・縁日・くじ引きに参加できるのは、幼児・小学生だけです。
- ・くじを引くには、スタンプが「青少年センター(図書室がある建物)」で1つ以上、「総合福祉センター(縁日の会場)」で2つ以上、合計3つ以上必要です。総合福祉センターの縁日だけでのスタンプではくじを引くことはできません。

### 青少年センターからの お知らせ

## ~夜間プラネタリウム投映会~ 秋の夜空を眺めよう

とき 11月18日(金) 午後6時30分

※晴天の場合は引き続き天文台で観望会を開催。

ところ 青少年センター2階プラネタリウム室・天文台

※夜間開催のため、小・中学生のみでの参加の場合は保護者の同伴もしくは送迎が必要です。

問合せ 教育委員会社会教育グループ TEL 27-2495



# 新着図書紹介



ここで紹介した以外にも新着図書がありますので、ぜひ図書室までお越しください。

## 一般書

### 『氷の轍』

桜木 紫乃/著



釧路市海岸で発見された男性の死体。孤独だった被害者の自宅で発見されたのは北原白秋の詩集だった…。桜木さんがドラマのために書き下ろした小説です。

- ・失踪者 下村 敦史/著
- ・スローバラード 小路幸也/著
- ・I love letter あさの あつこ/著
- ・江戸を造った男 伊東 潤/著

## 児童書

### 『笑われたくない!』

手嶋 ひろ美/作



主人公は手足が不自由な女の子。車いすに乗っていない時には自分で動けますが、他人に笑われるような気がして新しいことに挑戦できません。作者の手嶋さんも脳性マヒで手足が不自由です。自分の経験を伝えられたらと、この本を書きました。

- ・動物と話せる少女リリアーネ 1・2
- ・世界一の三人きょうだい メプス/作
- ・10分で読めるこわい話 2年生

## 実用書

### 『地豆の料理』

伊藤 美由紀/著



2016年は「国際豆年」です。豆は食事からお菓子までいろいろな場面で大活躍ですが、調理するとなると手が出ない方も多いのでは。手軽に楽しみましょう。

- ・運命を分けた16の闘い  
NHK「アスリートの魂」番組制作版/編
- ・「火附盗賊改」の正体 丹野 顕/著
- ・山岳遭難の教訓 事例に学ぶ生還の条件  
羽根田 治/著

## 絵本

### 『どんぐりむらのだいくさん』

なかや みわ/さく



どんぐりむらの大工さんはみんながあつまるいえをつくることになりました。どんないえをつくらうかな?みんな大好きなどんぐりむらのあたらしいおはなしです。

- ・いもほりくろくま たかい よしかず/作
- ・ぼくはちっともねむくない ホートン/作
- ・ままがおばけになっちゃった のぶみ/さく

## ～図書室からのお知らせ～

### ■11月の休館日

23日(水) 勤労感謝の日

### ■青少年センター図書室開館時間

午前9時から午後5時(月・水・金・土・日)  
午前9時から午後7時(火・木)

### ■厚南会館図書室

午前9時から午後5時(月～日)  
※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

### ■11月の移動図書

上厚真小学校  
午前10時10分～25分  
4、11、18、25日【金】

ともいき荘  
9日【水】 午後2時00分～2時30分  
※今月は第2週です

### ■絵本の読み聞かせ おはなしのびっ子

場所：青少年センター 絵本コーナー  
24日【木】 午前10時30分～11時

# ☆放課後子ども教室☆

朝晩は気温がぐっと下がり、ストーブに火を入れたというご家庭も多いのではないのでしょうか。日没の時間も少しずつ早くなってきました。季節は確実に動いています。

芸術の秋、スポーツの秋、食欲の秋。秋にはいろいろな楽しみがあります。放課後教室でも季節ごとに味わう楽しみを子どもたちと体験しました。芸術の秋では、音楽やバルーンアートづくりのプログラムを実施。この7月から地域おこし協力隊という制度を利用し、教育交流活動支援員として厚真町にやってきた、小原えりかさんを講師に迎え、ピアノやリコーダーでの合奏や音楽を使ったゲームなどのプログラムを行いました。小原さんは小さい時からピアノを習い始め、音楽大学院を卒業後、ピアノ教室で指導などもしていたそうです。協力隊員として赴任してからは、放課後子ども教室の活動にも関わっていただき、今回、得意技を生かしてプログラムを企画してもらいました。デモンストレーションでは、華麗な指さばきで演奏を披露し「おお～！」という声があがりました。



プログラムを実施する小原さん(右奥)

毎年恒例となったバルーンアートづくりは、風船でお花をつくりました。風船を結ぶのにひと苦労していた子どもたちでしたが、何度か繰り返すうちにできるようになっていきます。これも体験学習のひとつですね。素敵でかわいいお花畑ができました。

スポーツの秋は、ミニバレーにチャレンジです。高学年はサーブの位置を手前にする以外、バレーボールのルールにのっとり行いましたが、低学年はそれではなかなか難しいので、一度キャッチをして味方にパスを出しながら、相手コートに返すというルールにしました。ボールに触れる人が偏らないよう、子どもたち同士でも配慮をしながら遊んでいる様子が印象的でした。このほか、天気の良い日は仲間を集めて外でサッカーをしたり、野球をしたり、体育館でもオニゴッコやバドミントンなどをして、寒さに負けず体を動かしています。



食欲の秋では、今年も秋の味覚・コクワを探しに出かけました。今年も豊作で、たわわに実ったコクワがたくさん見えるのですが、木のとっても高いところにあり、なかなか手が届きません。学校からお借りした脚立と高枝切りバサミを駆使して、なんとか届くところの実をとることができました。放課後教室が始まった頃には、子どもたちでも取りやすいところにあった木の実ですが、ここ1～2年で土地や電線の管理のためか、木が切られてしまったり、実がなくなったりする木が増えたように思います。身近な自然の中に、季節を感じられる体験活動を続けるためには、今後、活動場所周辺のフィールドワーク（資源の調査）にも力を入れなければと強く感じました。

